



浪江地区



請戸地区



幾世橋地区



大堀地区



# ご成人 おめでとうございます 新しい未来を 私たちの手で

1月13日、平成25年浪江町成人式が安達文化ホール（二本松市）で開催され、今年度の新成人の新春の門出を祝いました。ふるさとを離れ異郷の地での成人式となりましたが、新成人約202名が出席し、はたちの志を胸に堂々と羽ばたいていました。また、久しぶりの友人との再会に、笑顔あふれる成人式となりました。

## 誓いのことば



●新成人代表●  
三瓶 美穂さん  
(津島地区)

不安と夢を抱きながら、新成人としての第一歩を踏み出した私たちですが、この20年間を振り返り、皆さんは今何を思われているのでしょうか。一昨年の3月11日、日本を襲った東日本大震災により、多くの尊い命が失われ、多くの人の心

に深い傷を残し、未だに多くの人が不自由な生活を余儀なくされています。震災で失ったものは多く、嘆いても嘆ききれません。しかし、被災地の惨状が伝えられる中、世界の人々が称えたのは、大切な家族や友人、家をなくした深い悲しみに耐えながら、慎み深く秩序ある行動を示した日本人の姿でした。日本の復興と再生が必要とされている今、これからの時代を担う私たち新成人は、より強く生きていかなければなりません。私たちは、自立した大人として、社会の困難や絶望の中でも希望の光となるべく努力していきます、未来を見据えながら、たくさんの方々の支えがあって今こ

こにいられることを忘れずに、その喜びを噛み締め、一瞬一瞬を大切に生きていきたいと強く思っています。最後になりますが、はたちという人生の節目を迎えることができたのも、今日まで私たちが成長を温かく見守ってくださった地域の方々、どんなときでも心の支えとなってくれた友人や恩師、そしていつでも一番近くで支え続けてくれた両親と家族のおかげだと、この場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございます。結びに、浪江町の人と人の絆を大切に心後世に繋いでいく決意を申し上げます、誓いのことばといたします。



●請戸地区●  
柴 優衣香さん

このたび、無事に成人を迎えることができ、家族や友人、多くの方々に支えていただき、感謝しています。

私たちが生まれ育った浪江町は、帰ることもできず、約2年が経とうとしています。震災により、家も住む場所も追われ、友人を亡くし、悲しみとこれからの不安で押しつぶされそうな日々もありました。しかし、成人を迎え、未熟ですが、震災に負けることなく、地元での復興に携われるような大人になりたいです。



●浪江地区●  
石井 麻貴さん

このたび、無事に成人式を迎えることができ、大変うれしく思います。

震災によりつらい経験をしてきた私たちですが、この日を迎えることができたのも、たくさんの方々を支えていただいたからです。この感謝の気持ちを忘れずに、今後は一社会人としての自覚と責任を持ち、精進していきます。そして、一日も早い浪江町の復興を願っています。



●幾世橋地区●  
今泉 翔太さん

このたび、無事に成人式を迎えることができ、大変うれしく思います。

この日を迎えられたのも家族、友人、たくさんの方々の支えがあってこそであり、感謝の気持ちでいっぱいです。大震災の中、私たちは成人式を迎え、一人ひとりができるこ



●大堀地区●  
小野田弘崇さん

無事に成人式を迎えることができました。両親をはじめ、友人や地域の方々など多くの支えがあってこそ、ここまでこれたと思います。ありがとうございます。はたちになると自由にできる



菊野地区



津島地区



鈴木酒造さんから新成人の皆さんへお酒が贈られました。